

投資サービスセンター

投資委員会事務局

首相府



INVESTMENT SERVICES CENTER

THE BOARD OF INVESTMENT

OFFICE OF THE PRIME MINISTER

555 VipavadeeRangsit Road, Chatuchuck 10900 Tel. 0 2553- 8111, Fax : 0 2553-8222

プレスリリース/ PRESS RELEASE

第 50/2567 (Aor. 19) 号

2024 年 5 月 13 日

BOI は、ASEAN 初の大規模先端バイオテクノロジー工場である BBGI Fermbox Bio を認可した。

BOI は、BBGI とインドの Fermbox Bioの合併会社であるBBGI Fermbox Bio Company Limitedに対しラボレベルからASEAN初の大規模化の商業スケールまで開発した産業用酵素生産プロジェクトへの投資奨励を認可。タイ国のBCG上流産業のレベル向上につながることを発表した。

投資委員会 (BOI) 長官のナリット・テートサティラサック氏は、BOI が高価値生物製品ビジネスのリーダーであるバンチャックグループ内のBBGI Company Limitedおよび合成生物学 (Synbio) および生産能力を商業生産までの拡大 (Lab-to-launch) の専門家であるインドのFirmbox Bio Company Limitedとの合併会社であるBBGI Fermbox Bio Company Limitedへの投資奨励を認可したことを明らかにした。実験室やパイロットプラントのレベルから商業レベルにスケールアップすることによって。精密発酵技術 (Precision Fermentation) を使用して産業用セルロース系酵素 (Cellulosic Enzyme) を生産するバイオテクノロジー工場が設立される。当初の生産能力がインドの2倍以上に相当する10万リットルの大型発酵タンク2基で構成される20万リットルでASEAN地域初の大規模先端バイオテクノロジー工場となる。同社は次の段階で総生産能力を100万リットルに拡大することを目指しており、初期投資額が4億4,000万バーツ。チャチュンサオ県に立地し、原材料の殆どを国内から調達する。

なお、セルロース系酵素 (Cellulosic Enzyme) は、木くず、稲わら、キャッサバパルプ、バガスなどのバイオマス廃棄物中のセルロースを消化しグルコースに変換するに役立ち、バイオプラスチック、生物化学、バイオタンパク質、バイオ航空燃料 (SAF) などの様々な生物学的製品の生産に展開できる酵素である。そして同社は次のフェーズに健康補助食品、化粧品、エネルギーの産業で使用するために他の合成生物学 (Synbio) の製品にも生産を拡大する計画を有する。

また、同社は、生物学的プロセスにおける生産を実験室やパイロットプラントのレベルから商業レベルにスケールアップする技術を研究所の研究者にも移転するためにチュラロンコン大学バイオテクノロジー・遺伝子工学研究所との協力を確立するための了解覚書 (MOU) を締結した。

「今回の ASEAN 初の大規模商業生産となる先進バイオテクノロジー工場設立への投資の決定は、生物多様性におけるタイの可能性、原材料やインフラや人材の整備を強調している。このプロジェクトは、バイオテクノロジーの上流産業のレベル向上に役立ち、産業レベルまでスケールアップできるよう研究成果から発展し、ASEAN 地域のバイオハブを目指すために Bio-Circular-Green (BCG) 経済モデルの推進においても重要な役割を果たす。」 ナリット氏は述べた。

 @boinews  BOI News  BOI News  YouTube Think Asia, Invest Thailand